

写真を Google Drive へ保存する方法

写真データを Google Drive に保存する方法を説明します。Google Drive に保存しておくことで、新潟市から支給されている ICT 端末を返却したあとも写真を見直すことができます。大切な写真は保存しておきましょう。

【注意点】

無料版の Google Drive で保存可能な容量は 15GB です。15GB 以上のデータを保存する場合は、保護者の方と相談して、有料版に登録するか、別の保存先（パソコンのハードディスクや Google Drive 以外のクラウドサービス）を用意するか、15GB 以内におさまるように必要なデータのみ移行してください。

【事前準備】

①Google Drive のアプリをインストールしてください。



②アプリを開き、データの保存先として用意した個人アカウントにサインインしてください。

※アカウントは事前にご自分で作成してください。

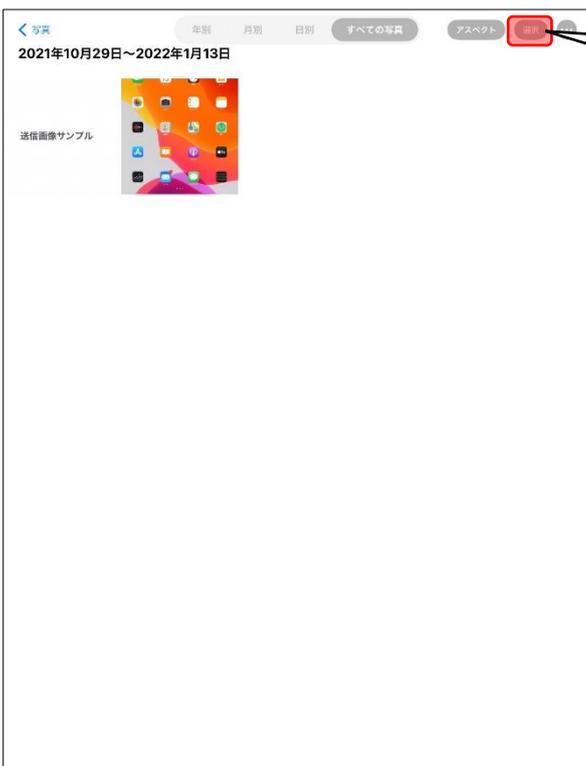
【作業手順】※アップロードする写真が多いと時間がかかる場合があります。充電を十分にした状態でおこなってください。

①写真アプリを開いてください。



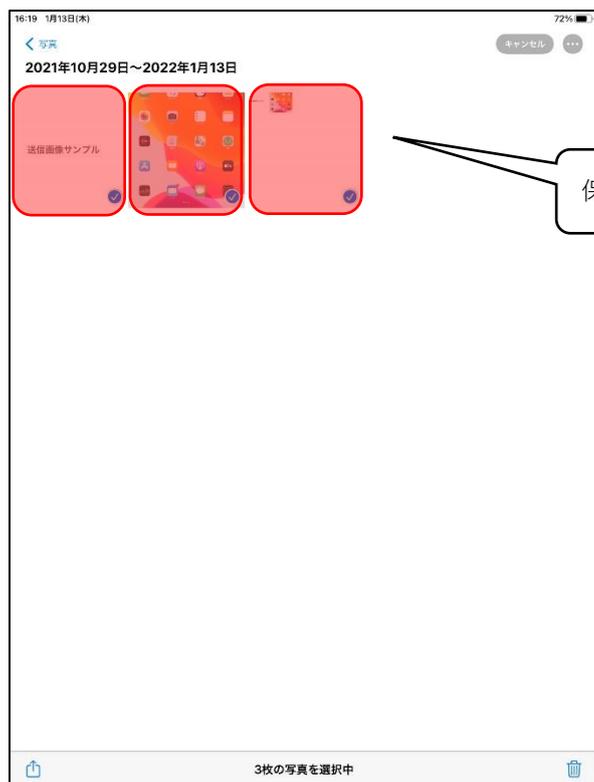
「写真」を開く

②右上の「選択」をタップしてください。



「選択」をタップする

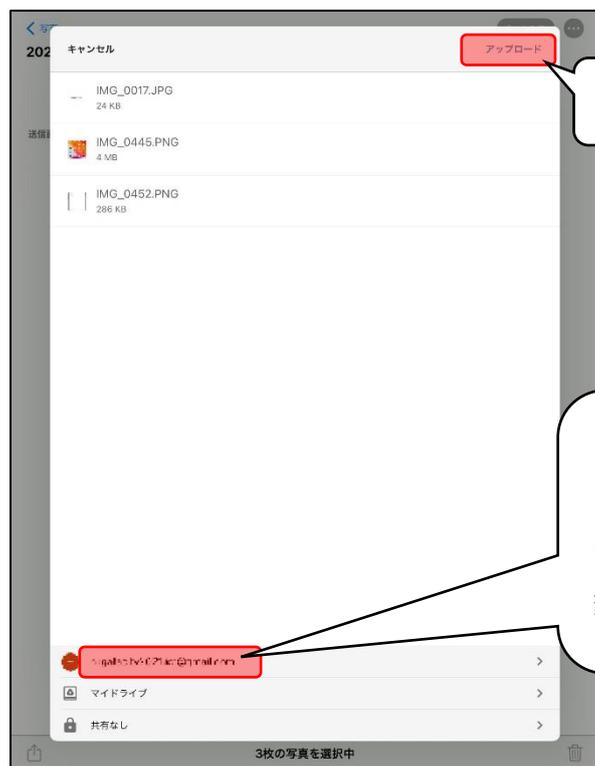
③保存したい画像をタップして選択してください。



④「Google Drive」のアイコンをタップしてください。



⑤保存先のアカウントがであることを確認して、「アップロード」をタップしてください。



「アップロード」をタップする

こちらに表示されているアカウントの Google Drive 上に写真が保存されます。保存用に用意したアカウント名が表示されているか確認してください。
変更が必要な場合は右側の「>」から変更してください。

⑥右上の表示が「アップロード中」に変更されたことを確認します。このあとは自動で写真が保存され、完了すると写真アプリに戻ります。画面が戻るまでそのままお待ちください。



「アップロード中」と表示されていることを確認したあとは、アップロードが完了するのを待ちます。

以上で Google Drive への保存手順は完了です。最後に Google Drive に写真が保存されているか確認してください。